

Hello World

課題の「受け取り, クローン, 変更, コミット, 提出, 再提出」練習

1. 演習用PCのセットアップをする.

別に配布した資料「0110_演習用PCのセットアップ.pdf」に従い「gitコマンドの個人設定」, 「git個人アクセストークンの取得」を済ませておく.

2. 課題を受け取る.

- Teamsの投稿やメールで届いたリンクをクリックする. (初回はGitHub ClassroomとGitHubのアカウントを結びつける操作がある)
- Webブラウザに表示されたAccept this assignmentボタンをクリックする.
- 自分専用の課題レポジトリがGitHub上に作成される.
- 表示されたリンク<https://github.com/SysProIE4-20...>をクリックする.
(自分専用の課題レポジトリが見える)

2. GitHub上のレポジトリをローカルにコピーする. (クローン)

- [<> Code]ボタンをクリックする.
- 表示された候補から適切な方法を選ぶ.



(とりあえずは, URLの右にある  をクリックしてURLをコピーする.)

- ターミナルを開き適切なディレクトリに移動し次を実行する.

```
$ mkdir SysPro (初回だけ)
```

```
$ cd SysPro
```

```
$ git clone ... (...の部分に上でコピーしたURLをペーストする.)
```

```
Username for ... : i20xxx (Username には GitHub のアカウント名を入力する.)
```

```
Password for ... : (Password にはアクセストークンを入力する.)
```

3. 課題を完成する. (変更)

- クローンしたレポジトリの中に移動し内容を確認する.

```
$ ls (クローンしたレポジトリを確認)
```

```
$ cd <レポジトリのディレクトリ>
```

```
$ ls (クローンしたレポジトリの中を確認)
```

- レポジトリ内のファイルを変更して成果物を完成する.

今回はhello.cを完成して動作テストをする.

(「hello,world」を一行に表示するプログラムが完成できたらOK)

4. 変更を確定する. (コミット)

- ローカルレポジトリにコミットする.

```
$ git commit -am "何か変更内容が分かるメッセージ"
```

5. ローカルレポジトリの変更をGitHubに反映する. (提出)

```
$ git push (変更結果がアップロードされる)
```

6. 添削結果がメールなどで届いたら確認する。（再提出）

- メールに書かれたコメントをよく読む.
- 「合格」がもらえるまで「変更, コミット, 提出」を繰り返す.
（変更はローカルなレポジトリに続けて下さい. *pull* や *clone* をしてはいけません）
- Webでレポジトリを見た時「Merge pull request」や「Close pull request」をしない.
（再提出しても教員に通知が行かないくなる）